

総合学域群に2年間在籍したのちに本学類へ移行した学生へ

総合学域群に2年間在籍したのちに本学類に移行した学生は、基本的には移行後3年間かけて卒論関連科目を履修することになります。ただし、移行後2年半、または2年での卒業を希望する場合、下記の要件を満たすことにより集中で卒論関連科目を履修することができます。

指導教員予定の教員とカリキュラム委員会の承認を必要としますので、希望する場合は、各年度5月末までにカリキュラム委員長に相談してください。

		移行後3年で卒業する場合 (通常のスケジュール)	移行後2年半で卒業する場合 (要件1)	移行後2年で卒業する場合 (要件2)
3 年 次	春学期			総合演習導入 II (I に相当)
	秋学期	総合演習導入 I	総合演習導入 I	総合演習 III (I に相当) 総合演習 II
4 年 次	春学期	総合演習 I	総合演習 I	卒論演習 I
	秋学期	総合演習 II	総合演習 II 卒論演習 III (I に相当)	卒論演習 II 卒業論文
5 年 次	春学期	卒論演習 I	卒論演習 IV (II に相当) 卒業論文	
	秋学期	卒論演習 II 卒業論文		

(要件1) 移行後 2 年半で卒業する場合

4年次春学期終了時までには卒業の要件として必要な単位数を100単位以上修得し、かつ、その修得すべき単位のうち、70%以上を「A+」「A」の評価で修得している者。

(要件2) 移行後 2 年で卒業する場合

3年次春Bモジュール終了時までには卒業の要件として必要な単位数を80単位以上修得し、かつ、その修得すべき単位のうち、90%以上を「A+」「A」の評価で修得している者。